

朝日中学校だより

笑顔あふれるあたたかい学校

令和2年11月12日発行



【教育目標】 進んで学び、豊かな心をもった、たくましい生徒

「食欲の秋だからこそ」

校長 木ノ瀬隆幸

たくさんの保護者の皆様をお迎えして、30周年記念文化祭を10月31日に実施いたしました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入場者制限を含めて様々な制約があったことをお詫び申し上げます。以下に全校朝会で話した内容をお伝えします。

秋を例える言葉の中で、食欲の秋があります。春に植えた植物が収穫されておいしい食べ物がたくさんとれる時期です。朝日みどり小学校栄養教諭の渡部先生や(株)メフォスの調理員さんたちが、毎日工夫しておいしい給食を提供してくださっています。その中で、主食であるご飯やパン、麺類が毎日どの程度残っているかを10月20日から30日迄、約2週間調査しました。

すると、丼物やまぜご飯、パンや麺の時は穀類はほとんど残りません。しかし、単純に白米の時は、多いクラスで1.4kgも残りました。9日間全校では平均370g(二人分)のロスです。どうすれば良いのでしょうか。国連WPPのホームページでは、乳幼児の4人に一人が食べたくとも食べられない現実があり、飢餓をなくすキャンペーンが行なわれています。

私たちの体は、炭水化物・タンパク質・脂質・食物繊維等、体の成長や呼吸のためのエネルギーとなる食材が欠かせません。特定の食材を抜くことで体のバランスが崩れ、心と体の調子が崩れることは言うまでもありません。家庭科担当の佐藤隆子先生から、1年生の朝食についての話を聞かせていただきました。朝、ご飯やパン以外におかずを2品以上食べてきた人と尋ねたら、各組2人程度だったそうです。ほとんどがおにぎり1個やパン1枚だけだそうです。本当でしょうか？午前中の授業に集中できるかどうかは、朝の食事に懸かっています。特に脳細胞には炭水化物であるご飯やパンは欠かせません。一学期のアンケートでは、朝食をしっかりと食べている割合は全校で83%でした。

よく噛むことは消化を助ける上で大切です。また、皆さんの顎の骨格を形成する上でも重要です。よく噛まない顎が発達しないので、歯が顎にきれいに並ぶことができず、歯並びが崩れ、虫歯もできやすくなります。東京大学の先生が100年後の人類の骨格を予想しています。顎の形は逆三角です。現代人はよく噛まない習慣がついてしまっています。日本人が一日に噛む回数は約2000回とのこと。私は30日の給食がうどんの日に、何回噛んでいるかを調べました。660回でした。みなさんはどうですか。また、よく噛むことは厚生労働省のホームページにあります。肥満の予防にもなります。

体を成長させ、心も整えてくれるのは、バランスのとれた食事をしっかりと、よく噛んで食べることです。食欲の秋に、今一度、自分の食生活を見直してみましよう。



体型別 食べる速さの状況 (20歳以上 男性)



資料：厚生労働省「平成21年国民健康・栄養調査」

脱いじめ傍観者教育プログラム

10月14日(水)

学活の時間に、1年生はいじめ見逃しを防ぐためのプログラムを使った授業を行いました。今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、朝日地区の小学校と合同のスクール集会は中止となりました。

その代わりに、小学校6年生と中学生が同じ教材を使い、いじめについて考えることとしました。今回は、千葉大学、敬愛大学、柏市教育委員会、ストップイットジャパン等が共同で開発した「私たちの選択肢」という教材を使用しました。その中から、「脱いじめ傍観者教育」を実施しました。

生徒からは、「行動を起こせばいじめは止められる。でも自分から言うと、自分がいじめにあうかもしれないので、できないかもしれません。誰かに相談するなど、自分ができることをしたい」と正直な感想がありました。2・3年生は既に実施しています。



6年生一日体験入学

10月15日(木)

地区の3つの小学校6年生を招いて、体験入学を行いました。開会式では1学年委員長から歓迎の言葉を述べてもらいました。

今年は全員が分担し心を込めて作成した、カラー刷りのパンフレットをお渡ししました。新しいゆるキャラ「朝日ちゃん」と「朝日くん」が表紙を飾っています。

6時間目は、国語・数学・英語に分かれて体験授業を行いました。どの教室でも明るい声でやりとりする声が聞こえました。自転車通学に備え、ヘルメットのサイズ確認もしました。

放課後は、20分ずつ2つの部活動を体験しました。顧問の先生と先輩たちが、その部のことが好きになってもらえるように工夫を凝らした運営をしました。

来年度は56名の入学予定です。一人でも多くの児童と保護者の皆様に本校の良さを知っていただき、たくさんの生徒が入学されることを心より願っております。



冬バス運行が始まりました！

10月26日(月)

冬バスの運行が始まりました。学校近くの一部生徒を除いて、全員がバス通学です。村上市のスクールバス7台、業者のバス4台で運行します。初日はほぼ時刻通り到着しました。今後も発車時刻5分前にはバス停で待って、スムーズな運行にご協力願います。

写真のように、体育館下はスクールバスの発着場です。昼に学校にお越しの際は、校舎側への自家用車の駐車はご遠慮いただきますようお願いいたします。



創立30周年記念文化祭（合唱発表会）！

10月31日(土)

秋晴れの好天に恵まれ、村上市総合文化会館で創立30周年記念文化祭（合唱発表会）を開催いたしました。ご来場いただきました保護者の皆様、地域の皆様、誠にありがとうございました。

前半の生徒会企画では、3人の3年生が主張を述べてくれました。3年生ならではの社会との関わりや自分の生き方について深く掘り下げた発表でした。



続いて、吹奏楽部から2曲演奏がありました。鬼滅の刃の主題歌「紅蓮華」で盛り上がりました。

後半の学年合唱では、学年2曲ずつ、計6曲披露してもらいました。学年が上がるほどに音に深みが出て、心を揺さぶられる合唱でした。歌の力に感動しました。



全校朝会と2年生職業講話

11月4日(水)

全校朝会を行いました。10月に行われた大会やコンクールの賞状をお渡ししました。1・2年生中心の部活動になりましたが、男子バスケ部やバレー部のように、幸先良いスタートを切れた部がありました。慢心せずに精進してください。



この日の2年生の総合的な学習の時間は、職業講話としてJTBの小島さんをお迎えしました。旅行業者の仕事、学生と社会人との違い、仕事を目指した理由等、若手の瑞々しい感性でご講話をいただきました。言葉が分からなくとも、海外では笑顔が世界の共通語という話や、仲間を大切にするお話が印象的でした。たくさんの刺激をいただきました。ありがとうございました。



来年度の修学旅行を担当していただくこともあって、大変よく話を聞いていました。来年度の修学旅行は4月に東京方面の予定です。

2年生職業講話 シルクの秘密 横正(よこしょう)機業場 様

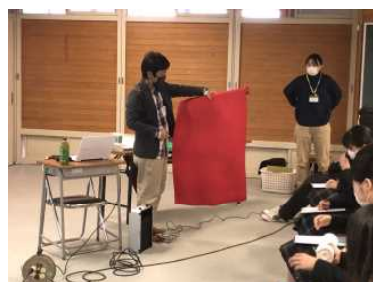
11月9日(月)

2年生の総合の時間に、五泉市から白生地製造の横正機業場の横野弘征様から、ご講話をいただきました。この企画は、10月に行われたものと同じく、県義務教育課の「企業等による理科大好き子を育てる出前授業」の一環です。



五泉市はかつては織物が盛んでした。弘征さんは新事業の担当として、雪だるま柄の白生地を作り、製造過程をフェイスブックで紹介するなど、自社と産地の発信に力を入れ、「絹のみち広報連携プロジェクト」に参加する中から、ふわりと軽いストールを製造販売して、好評とのことでした。

お話は、スライドや動画も用いて、天然繊維や化学繊維等の布の種類や特徴、絹糸を作る昆虫の数、シルクのメリットやデメリット等について、分かりやすく丁寧にお話いただきました。また、シルクの実物を一人一人に分けていただきました。肌触りを実感できて、更に感激していた様子です。ありがとうございました。



シリーズ 私の青春時代 第6回

「シリーズ 私の青春時代」、今年度も好評連載中です。第6回は、1学年副任の遠山早苗先生です。

わたしの青春時代

1学年担任 遠山 早苗



中校生の頃



現在

「47秒1」。

これは私が小6の村の水泳大会、50メートル平泳ぎで、新記録で1位だった時の記録です。タイムまで覚えているのもどうかと思うのですが、それだけ私の中では大きな出来事だったわけです。当時、水泳の特訓というものがあ、私は平泳ぎしか泳げないのですが、そのタイムを縮めることばかり考えていました。燃えていたのです。そんながんばりの結果、みんなから、『カップ』というニックネームをつけていただき、それが定着し、中学校に入学しても、そのまま『カップ』でした。私としては、勲章!!のような捉えだったので喜んで呼んでもらっていました。

中学に入ってから部活(バレーボール)に燃えていました。部活がとても楽しみでした。また当時のメンバーでバレーボール大会なんてできないものかな～と本気で思ったりしています。

朝日中学校では、日々の取組をホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。
ホームページアドレス <http://asahi-j.murakami.ed.jp>

